

TAYORI

昨日も、今日も、その先も。

商品参考資料

2016.07.13

故人とのつながりを今も大切にしたい 心の拠り所をつくる「手依-たより-」

現代の私たちの暮らしには、宗教や宗派、土地それぞれの風習によって定められた仏壇や祭壇だけではなく、1人ひとりが故人を想い、偲ぶためのしつらえが求められています。

石川県羽咋市にある宮本仏壇店は、日本の伝統文化を担う仏壇のつくり手として、仏壇のあり方を再考し、故人を偲ぶためのしつらえ「手依-たより-」ブランドを立ち上げました。

「手依」とは、手を依り代に、故人と想いを交わす便りのような存在になるようにと想いを込めた名前です。「手を合わせる」または「手で包み込む」という所作が、宗教や宗派にかかわらず、祈りや慈しみを表す普遍的な行為であることに着目しました。

つながりを持ち続けたい故人は家族や親族に限らず、恋人や友人、ペットなど、現実にはさまざまにいます。「手依」は従来型の仏壇ではないからこそ、そうした故人も偲ぶことが可能です。

国内最高峰の漆器産地である石川県から、上質なものづくりの「手依」を皆さまにお届けいたします。



コンセプトイメージ

手依 tayori

故人やペットを想い、偲ぶための現代的なしつらえです。

形見などを内部に置いて、包み込むように祀ることができます。

中に置く木製の平台(拭漆_こげ茶)がつきます。

(全手依共通仕様)



手依・円 tayori en

球体のように丸みを帯びた、優しさにあふれた形です。全体を両手で包み込んで、故人やペットとの思い出の日々をお振り返り頂けます。



手依・立 tayori ritsu

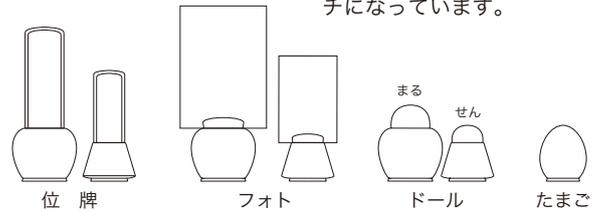
天に向かってすらりと立つ、凛々しさを湛えた形です。両端に両手をそっと添えて、故人やペットと大切なお時間をお過ごし頂けます。



手依匣 tayoribaco

手依匣は全種(位牌、フォト、ドール、たまご)、故人の形見や遺灰を入れられる容器になっています。底部のネジを回して蓋を固定できます。全種に小さな風呂敷(しけ絹製)がつきます。

匣(本体)は「まる」と「せん」2種の形があります。2種が並ぶと、寄りそうようにおきやすいカタチになっています。



手依・包み

手依をすっぽりと覆うことのできる包み布です。紗のように透け感のある「しけ絹」を素材としました。長期不在時のホコリよけや、一時的に目隠ししたい来客時などにご活用頂けます。

しけ絹…富山県南砺市にある「松井機業」でつくられた絹織物です。2頭の蚕がつくる繭玉から紡いだ糸を織り上げてつくった希少な素材です。太さが不均一な糸で織り上げられるため、唯一無二の模様が現れます。

備考:手依・包みを丸めて立てられるスタンド付きです。



フォトスタンド

削り出しの真鍮の土台に、写真をアクリル板で挟んだものを差込むタイプのフォトスタンドです。

薄手の写真紙で、差込みにグラつきが出た時の厚み調整用に、間紙を付属します。



大好きなペットは今も一緒

手依・円(小) + 手依匣・たまご

いつも走りまわって家族のみんなを笑顔にしてくれた
あの子。これからも家族と一緒に。



透け感のある
手依包みをかぶせると
ホコリ避けや、来客時の
目隠しになります。

 手依・円(小・拭漆_こげ茶) 54,000円

 手依匣・たまご(小・ナチュラル) 23,800円

 フォトスタンド(小) 5,800円

 手依包み・円(小) 14,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。

セット合計価格 98,400円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



想いをこめて包みこむ

手依・円(小) + 手依匣・位牌

位牌またはドールの小を合わせることで、一番小さなサイズの組合せになります。手に馴染む収まり感でより手元で故人を感じることができます。

 手依・円(小・ナチュラル) 48,000円

 手依匣・位牌(小) 46,600円
ウォールナット(札)+ナチュラル(本体)

 フォトスタンド(小) 5,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 100,400円



ドール(小) とフォトフレーム(小)は
手依の中に一緒に収めることができます。

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



寄り添うふたりを想う

手依・円(中) + 手依匣・ドール

一人ずつで寂しくならないように。

両親や、パートナーだったお二人を、生前と同じように一緒にいる場所に。二人の時間をこれからも過ごせるように。そんなお二人と語り合うひとときを。



手依匣・位牌でも同じように
組合せが可能です。

	手依・円(中・拭漆_こげ茶)	88,000円
	手依匣・ドール_まる(大・ナチュラル)	26,800円
	手依匣・ドール_せん(小・ナチュラル)	23,800円
	フォトスタンド(大)	6,000円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 144,600円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



寄り添う一人と1匹

手依・円(中) + 手依匣・位牌、たまご

故人と大切にしていたペットと一緒に吊ってあげることができます。生前の思い出を語りかけるひとときを共に過ごしていただけます。

	手依・円(中・ナチュラル)	80,000円
	手依匣・位牌_まる(大) ナチュラル(札)+拭漆_こげ茶(本体)	59,600円
	手依匣・たまご(小・拭漆_こげ茶)	29,800円
	フォトスタンド(大)	6,000円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 175,400円



ドールとたまごの組み合わせもおすすめいたします。

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、栃(トチ)、または水目桜になります。



柔らかく包む「円」

手依・円(中) + 手依匣・位牌

手依・円は、中に収まり良くアイテムを組み合わせたことのできる、ゆったりとした丸みのある形になっています。

 手依・円(中・ナチュラル) 80,000円

 手依匣・位牌_せん(大) 46,600円
ナチュラル(札)+拭漆_こげ茶(本体)

 フォトスタンド(小) 5,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 132,400円



ご希望の手依匣に合わせて
組合せをご提案することも
できます。



語らいのひとときを

手依・円(中) + 手依匣・位牌

先に逝ってしまった大切な人と日々を過ごしなが
ら、時に語らうことのできるひとときを。手依に手
を添えながら思い出に浸っていただけます。

	手依・円(中・ナチュラル)	88,000円
	手依匣・位牌_まる ナチュラル(札)+輪島塗(本体)	222,800円
	フォトスタンド(大)	6,000円
	手依包み・円(中)	17,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 329,200円



透け感のある
手依包みをかぶせると
ホコリ避けや、来客時の
目隠しになります。



寄り添うふたりを思う

手依・円(大) + 手依匣・位牌

手依の大サイズは、輪島塗仕上げの特別なものになっています。手依匣・位牌(大)を並べても空間にゆとりがあります。存在感もあり、より特別な場所で故人を弔うために。

	手依・円(大・輪島塗)	600,000円
	手依匣・位牌_まる ナチュラル(札)+拭漆_こげ茶(本体)	59,600円
	手依匣・位牌_せん ウォールナット(札)+ナチュラル(本体)	51,600円
	フォトスタンド(大)	6,000円
	手依包み・円(大)	20,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 738,000円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



寄り添う二人と思い出の写真

手依・円(大) + 手依匣・ドール

仲のよかったご両親と、お二人の思い出の場所の写真と一緒に。ゆったりとした大サイズでは、すっきりと全て中に収めることもできます。

持ち運びも可能なので、家族が集まる場所移せば、お二人を前に思い出を語り合うことができます。

	手依・円(大・輪島塗)	600,000円
	手依匣・ドール_まる(大・拭漆_こげ茶)	34,800円
	手依匣・ドール_せん(小・ナチュラル)	23,800円
	フォトスタンド(大)	6,000円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 664,600円

備考:

- ・手依・円の木材は柎(トチ)、または水目桜になります。
- ・手依匣・位牌の木材(本体)は、水目桜です。



大切な人との思い出をしまおう

手依・円(大) + 手依匣・フォト

あなたと故人、一緒に写った写真で。

手依ではそんな使い方もご提案できます。

いつまでも一緒にいることを感じることで

特別な場所を持つことで、こころの拠り所になり

ます。手依を前に思い出に浸るひとときを。

 手依・円(大・輪島塗) 600,000円

 手依匣・フォト_せん(大・拭漆_こげ茶) 36,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 636,800円

備考:

- ・手依・円の木材は柎(トチ)、または水目桜になります。
- ・手依匣・位牌の木材(本体)は、水目桜です。



親密な対話の時間を

手依・立(小) + 手依匣・位牌

手依・立の凜とした形は、お一人を弔うのに軽やかな雰囲気醸し出します。あなたと故人、二人の対話の時間をお過ごしいただけます。

 手依・立(小・ナチュラル) 54,000円

 手依匣・位牌_まる(小)
輪島塗(札)+拭漆_こげ茶(本体) 89,800円

 フォトスタンド(小) 5,800円

 手依包み・立(小) 15,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 165,400円



透け感のある
手依包みをかぶせると
ホコリ避けや、来客時の
目隠しになります。

備考：
・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



寄り添う両親と共に

手依・立(中) + 手依匣・位牌

仲の良かったをお二人を、より仲睦まじく寄り添って祀ることができます。札を合わせつつ、本体の仕様を変えて、寄り添うご両親の姿を想像していただけます。

	手依・立(中・ナチュラル)	88,000円
	手依匣・位牌_まる(小) 輪島塗(札)+ナチュラル(本体)	89,800円
	手依匣・位牌_せん(小) 輪島塗(札)+拭漆_こげ茶(本体)	83,800円
	フォトスタンド(大)	6,000円

※表示価格は通常上代・税抜です。

セット合計価格 267,600円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



あの人の思い出と共に

手依・立(中) + 手依匣・フォト

フォト一体型の手依匣・フォトは、凛とした手依・立と合わせて、すっきりとした印象で故人を弔うことができます。場所を選ばず身近におきやすい組み合わせになっています。



小サイズの手依匣・フォトであれば、手依・立(中)におさまりよりコンパクトな印象になります。



手依・立(中・拭漆_黒)

98,000円



手依匣・フォト_まる(大・ナチュラル)

28,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。

セット合計価格 126,800円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、栃(トチ)、または水目桜になります。



いつも故人と過ごす日常に

手依・立(中) + 手依匣・位牌

手依と手依匣それぞれ中サイズでの組合せです。生活空間の身近な場所におくことで。いつも近くに故人を感じることができます。



手依・立(中・拭漆_黒)

98,000円



手依匣・位牌_せん
ナチュラル(札)+拭漆_こげ茶(本体)

59,600円



フォトスタンド(大)

6,000円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 163,600円



手依匣は小サイズにすることもできます。

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



故人を敬い弔う

手依・立(大) + 手依匣・位牌

輪島塗仕上げの手依・立(大)です。最高峰の漆塗りを施した手依は、大切な故人への敬愛の想いを込めた特別な場所としてご用意いただけます。手依匣・位牌にも札、本体合わせて輪島塗の最高級仕上げが可能です。

	手依・立(大・輪島塗)	600,000円
	手依匣・位牌_まる 輪島塗(札)+輪島塗(本体)	280,000円
	フォトスタンド(大)	6,000円
	手依包み・立(大)	20,800円

※表示価格は通常上代・税抜です。 セット合計価格 906,800円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。



みんな一緒に

手依・立(大) + 手依匣・位牌、たまご

両親と両親が大切にしていたペットも一緒に。

大ぶりな手依の大サイズでは、そんな組合せも可能です。

いつまでも仲睦まじい家族の思い出と共に。

	手依・立(中・拭漆_黒)	600,000円
	手依匣・位牌_せん(大) ウォールナット(札)+拭漆_こげちゃ(本体)	59,600円
	手依匣・位牌_まる(小) ウォールナット(札)+輪島塗(本体)	222,800円
	手依匣・たまご	23,800円
	フォトスタンド(大)	6,000円

※表示価格は通常上代・税抜です。

セット合計価格 912,200円

備考:

・「ナチュラル」は、生産時の木材供給の都合により、
栃(トチ)、または水目桜になります。

石川県の ものづくり

Made in
Ishikawa



石川県には3つの漆器産地があり、それぞれ「木地の山中」「塗りの輪島」「蒔絵の金沢」と称されています。南の加賀市山中温泉地区で作られるのが「山中漆器」で、ろくろで挽く挽物木地は質、量ともに国内トップを誇ります。また、北の輪島市で作られるのが「輪島塗」で、優美さと堅牢さを備える塗物として知られています。山中漆器の起りは安土桃山時代、輪島塗の起りは室町時代と言われ、いずれも江戸時代に大きく発展を遂げました。「手依」は、この2つの産地で作られています。



風景01_能登棚田



石川県_ものづくりマップ



風景02_加賀鶴仙溪

木地づくり

手依 ろくる挽き 中粗挽き

挽物木地師の中嶋武仁さんが、最初にろくろで木地を挽きます。中嶋さんは伝統工芸士の資格を持った職人。山中漆器は木の繊維に沿って木地をこしらえる「縦木取り」をします。そのため薄く挽いても変形が少なく、丈夫なのが特徴。ろくろで粗挽きをして乾燥させた木地に、中嶋さんがろくろで中粗挽きをして、まずは椀の形に近づけていきます。椀の外側と内側の両方にカンナを当てて、勢いよく挽いていきます。



木地01_手依ろくる



木地02_木地師

カット

木地を挽いたら、指物師の元へ送られます。椀の形になった木地を前面だけ曲線にカットすると、「手依」の形が現れました。手のひらに収まるほどの小さなカンナでカットした面をきれいに整え、さらに角を削り取って仕上げます。



木地03_手依カット

手依匣 ろくる挽き 中粗挽き

今度は、別の挽物木地師が「手依匣」の木地を挽きます。複雑な形をした「手依匣」は、正確に成形するのが非常に困難。厚紙に図面を貼って型紙を作り、木地を少しずつ挽いては型紙を当てる作業を繰り返します。こうして図面どおりの形ができあがります。



木地04_匣ろくる



木地05_匣_あて紙01

ネジ切り

「手依匣」の底部のネジを切るのが「亀甲職人」と呼ばれる、加飾の挽物木地師。昔、木地に亀甲模様を刻む仕事が多かったことから、こう呼ばれるようになったのだとか。3カ所に設けたネジで留まるよう、小刀を使って細かく切っていきます。



木地06_匣_ネジ切り

漆塗り

山中塗・拭漆 刷毛塗り

木地に漆を染み込ませる「木地固め」をした後、塗りの工程に進みます。拭漆は片手でろくろを回しながら、太めの刷毛で、薄く一塗りするのみ。ほんのわずかに塗膜を残す程度に塗るのがコツとか。厚めに塗ると、乾いた途端に表面が縮れてしまうからです。



漆塗り01_山中拭漆

山中塗・拭漆 拭き取り

一塗りしたら、すぐに紙で漆を拭き取り、表面の塗膜を均等にならします。これが「拭漆」と言われる所以。その後、湿度70%前後に調整した風呂棚に入れて、1～2日かけて乾かします。途中で磨きを2回入れながら、これを最低4回繰り返して、完成させます。



漆塗り02_山中拭漆

輪島塗

塗師の惣田登志樹さんが、輪島塗を施します。惣田さんは伝統工芸士である一方、県立輪島漆芸技術研修所の講師や輪島塗技術保存会の理事も務める人物。輪島塗の工程は下地、下地研ぎ、中塗り、上塗りに大きく分かれ、その数は20工程以上にも及びます。



漆塗り03_輪島塗職人



漆塗り04_輪島塗ハケ

呂色

呂色とは、上塗りをした後に、刷毛目を平滑にする工程。指先の感覚だけを頼りに、水に浸した炭でまんべんなく研いでいきます。炭は静岡県に自生するキリから作る「駿河炭」が、最も適しているとのこと。仕上げに生漆を浸した脱脂綿で拭き取ると、鏡のように艶やかな面に仕上がります。



漆塗り05_輪島塗呂色

宮本仏壇店
MIYAMOTO
BUTSUDAN

宮本仏壇店は、2016年に創業100周年を迎えます。代々、仏壇職人として「お客様に喜んでいただける立派な仏壇をつくる」ことをモットーに、これまで歩んでまいりました。

石川県には「金沢仏壇」「七尾仏壇」「美川仏壇」と3つの仏壇産地があり、そのうち宮本仏壇店は「金沢仏壇」に当たります。「蒔絵の金沢」と称されるとおり、金沢市には腕利きの蒔絵師がそろっており、仏壇にも贅を尽くして金箔や蒔絵を施す風習があります。

しかし、時代とともに、仏壇への需要が変化してきました。住まいから仏間が消え、大きな仏壇をしつらえる場所が失われつつあります。そうした背景から、仏壇に替わり、故人の形見入れや遺灰をダイヤモンドに変える「メモリアル」が流行するようになりました。つまり形は変われども、故人とのつながりを大事にしたいという人々の思いは変わらないのです。

そこで宗教や宗派に関係なく、身近にそばに置いておける新しい仏壇をつくらうと、「手依」の開発に着手しました。これからの時代に相応しい、新しい工芸品となることを期待しております。



宮本仏壇店_羽咋本店外観